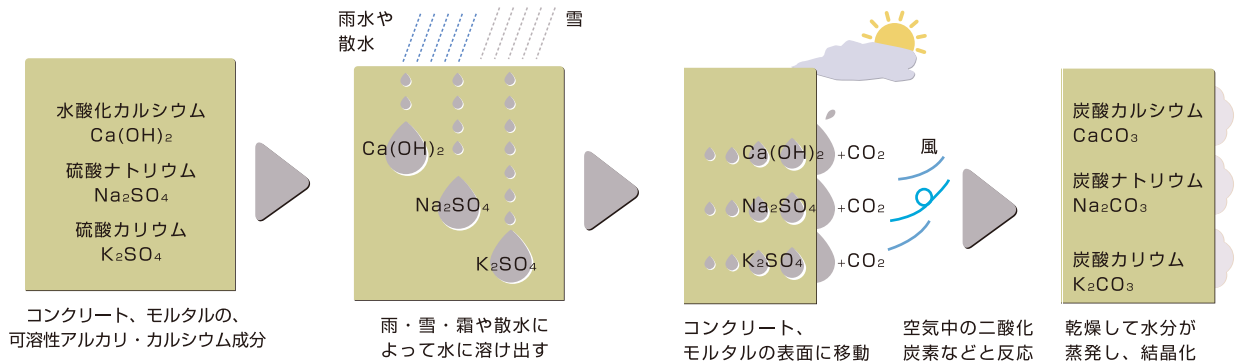


## 白華(エフロレッセンス)は、コンクリート製品には起こりやすい現象です。

### 白華(エフロレッセンス)とは

製品内部の水に溶解した原因物質が、水とともに表面に移動し、大気中の二酸化炭素と化合して表面に白い粉として現れる現象を白華(エフロレッセンス)と言います。コンクリート製品、レンガには起こりうる現象です。特に冬季や、比較的湿度が高い等の気象条件で発生しやすくなります。残念ながら、現在この現象を完全に防止する方法は無いと言われています。しかしながら、万一白華が発生しても、製品上の欠陥ではなく、耐久性が低下してしまう事はありません。



### ●白華が発生しやすい条件は

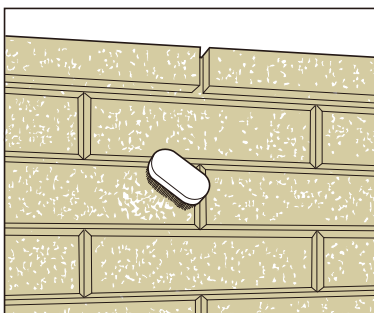
白華は、ブロックやレンガ・モルタルの内部で水分が移動しやすいほど、容易に発生します。アルカリ・カルシウム成分を含んだ水分が、レンガ・モルタル内部のすき間を通して表面に表れて、空気中の炭酸ガスと反応して乾燥すると白い結晶が現われます。また白華は、ブロックやレンガ・モルタルの表面部で、集中的に蒸発が起こるときに発生します。夏場など気温が高い時期は、ブロックの温度も高くなって内部で蒸発が起こるため、白華はあまり発生しません。一般的には冬季で気温が低く、雨や雪、霜などによって湿度の高い場合や、梅雨どきや秋の長雨のシーズンなど、雨が長く湿度の高い状態が続くときによく発生します。

| 要因      | 発生しやすい条件    |
|---------|-------------|
| 気温      | 低温          |
| 日射      | 日陰          |
| 湿度      | 多湿          |
| 風       | 適当な風        |
| 材齢      | 若材齢(施工まもなく) |
| 季節      | 冬季          |
| 水(外部から) | 容易に移動       |
| 施工      | 不良          |

### ●白華が発生した場合の対応

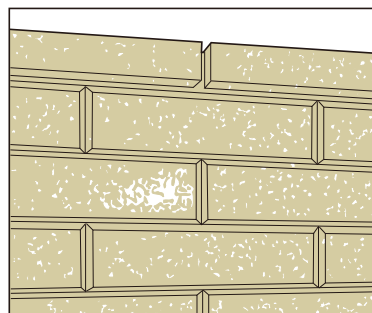
白華が発生した場合には、状況により以下の方法で処理します。

#### 薄い白華の場合



ナイロンブラシで軽くこすり、白華を落とします。

#### 比較的濃い白華の場合



1. ナイロンブラシ等で軽くこすり白華を落とします。
2. ブロックに散水し、水を充分吸収させます。
3. アクトル等(P.144参照)の白華除去剤を、規定の量に希釈し、酸洗いを行います。
4. その後、十分に水で洗い流します。

- 植木、花等に、白華除去剤をかけないで下さい。枯れる恐れがあります。
- 作業中は、マスク、ゴム手袋を使用して下さい。
- 皮膚に付着した場合は、すぐに水で洗い流して下さい。